

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) 三菱ガス化学株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 100-8324 東京都千代田区丸の内2-5-2三菱ビル	
本票作成	部署名：三菱ガス化学株式会社 水島工場 研究技術部				
主たる業種	分類コード	1	6	業種名：化学工業	
事業の概要	キシレン類の異性化・分離及びその誘導体の製造。(キシレン生産能力630,000t)				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	水島工場		倉敷市水島海岸通3-10	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 27 年度 ~ 平成 29 年度 ( 3 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 3.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成26年度)			目標年度 (平成 29 年度)					
	412,118 t CO <sub>2</sub>			399,754 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成26年度) の排出量					
	①	水島工場		412,118 t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 製造業として事業変化もあり、コントロールできる数値として生産数量(キシレン換算)を採用しています。		原単位当たり排出量	
			基準年度	目標年度
			0.621	0.603
		t CO <sub>2</sub> / ( t )	t CO <sub>2</sub> / ( t )	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (年度)	達成率(%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

省エネ/GHG削減に関しては、本社に事務局を置くGHG対策チームを組織し全社的に活動を行っています。そのGHG対策チームにおいてエネルギー原単位1%/年改善を目標としており、全社的活動にリンクする目標削減率としました。(温室効果ガス排出原単位1990年度比72%以下)

**【目標削減率達成のための推進体制】**

工場のエネルギー管理体制にて、全社的なGHG削減目標／RC目標に基づく目標設定を行い。個々のテーマについてはTPM活動における個別改善において取り組んでいきます。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
水島工場	各装置毎の個別改善活動を通して温暖化ガス排出削減に取り組んできました。（排熱回収や低圧蒸気の有効利用、運転最適化によるエネルギーロス低減など。） また、昨年度、省エネルギープロジェクトを実施し、今後実行すべき案件の摘出を行いました。

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
水島工場	活動の内容はこれまで同様、各装置毎の個別改善（省エネルギー活動）が中心になります。現在取り組んでいるテーマとして、下記項目があります。 ①ボイラー運転最適化（低負荷運転時の最適化） ②各製造課蒸気の有効利用（サーモコンプレッサーの導入、低負荷時の最適化など） ③省エネプロジェクト摘出案件の実行（3カ年計画で実施していく予定）。 その他、工場ユーティリティーの最適化システムを研究技術部で検討しています。

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	有	
その他	無	

**【その他特記事項】**

2015年3月末をもって、エイ・ジイ・インタナショナル・ケミカル（株）は解散し、事業は三菱ガス化学（株）が引き継ぎます。本計画より、エイ・ジイ・インタナショナル・ケミカル（株）分を三菱ガス化学（株）水島工場の計画に含む事と致します。